

新飯能

発行
日本共産党
飯能市委員会
973-1091

金子とし江
972-6401子
山田とし子
973-4710み
新井たくみ
978-0175む
滝沢おさむ
972-3875

<議員団の連絡先>
973-2111(市役所416)
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp

市立病院問題

あっという間に 371筆の署名が

市立病院を良くする会が初めて駅頭宣伝



白衣にゼッケン、 プラカード

飯能市立病院を良くする会は十一日、飯能駅頭で、市立病院の入院を廃止しないよう求める宣伝と署名活動を行いました。



マイクで訴える看護師さん

この行動には、住民、職員・看護師など二十五名が参加し、白衣にゼッケン、プラカードも用意して行いました。時折、雨が強く降る天候のもとでも、多くの市民が足を止めて、署名に協力してくれ、一時間の行動でしたが、



あっという間に三七一筆が集まりました。

市立病院でない入院できないね

「私の知り合いも入院しているんですよ。せっかくある市立病院の入院を廃止するなんてひどいね」「そんな事が検討されているんですか。許せないね。がんばって！」などと励ましてくれました。あるお年寄りは、配布したビラの民間病院との料金比較を見て、「私の年金じゃあ、市立病院でなかったら入院できないねー」と深刻な表情で署名してくれました。

広がる運動の輪

市立病院を知らないという人も、「公立病院としての役割が重要だね」と話していました。

市立病院を良くする会が発足して二週間ですが、この間に寄せられた署名は三〇〇筆を超えました。市内の医院や介護施設、商店、ボランティア団体などからも「署名用紙を持ってきてくれ」と連絡が相次いで入るなど

母親は憲法改悪を許さない！

四〇回を迎えた飯能母親大会

十一日、福祉センターで飯能母親大会が開かれました。

今年飯能母親大会四〇回記念の大会で、会場の回りに並べられた第一回から四〇回までを絵入りでかかれた「はんのう母親大会四〇回のあゆみ」の巻物は参加者に驚きと歴史の重みを感じさせるものでした。

第一部の講演は「教育基本法・憲法改悪を許さず、子どもを・平和を・くらしを・守ろう」と題

飯能市立病院問題 学習会第2弾

11月25日 東吾野公民館ホール
(土)午後1時30分～

お話しする人 金川 佳弘さん
●プロフィール 青森県五所川原市立西北中央病院勤務/西北五地域医療を守る住民の会役員

お話のテーマ
飯能市立病院の現状分析と
これからの課題
— どうしたら市民本位に改革し
守ることができるか —

主催：飯能市立病院を良くする会



講演する井上美代さん

して、元新日本婦人の会会長の井上美代さんが講演。「お国のために命を捧げる愛国心を養う教育を」と教育基本法を改悪したり、憲法9条を変えて『戦争をする国』にしようとする動きは、世界の流れから見ると全く反対の潮流であること。そして二年前に呼びかけられてスタートした『9条の会』が今五一〇〇を越える数に発展し、草の根から活動を広げていることに確信をもち、日本の明

日を切り開く力をいま広げていきましょう！」と話されました。第二部では、実行委員会の構成団体から「わたしの一言発言」で活動報告。直前まで飯能駅前で行った「飯能市立病院を良くする会」の看護師さんの発言は、参加者の大きな拍手を呼びました。

波 紋

「自分のお母さんを愛しているのは自分のお母さんだから。世界で一番料理がうまくて、美しくて、賢いからではない。

国についても、母なる国、母国、そういう愛の気持ちは大切」「日本には優しい人、美しい場所、すばらしい文化がたくさんある。そういうことを子どもたちに感じさせるような校外活動を増やせばいい。国を愛しなさいとか、毎朝君が代を斉唱しなさいとか、強制的なやり方ではなくてね」
▼前回に引き続き数学者ピーター・フランクルさんの言葉です。自民党や公明党の問答無用の教育基本法改悪案の強行採決をどう思ったでしょうか▼タウンミーティングで教育基本法改定の世論も、実は税金を使つての世論操作であることも明らかにになりました。徹底究明の世論の広がりをおそれるの暴挙です。許せません。

公共工事契約時に 労働者の賃金確保など明記を

埼労連が秋の自治体訪問

国が地方自治体に対して交付税の削減や公務労働を「官から民に」押しつけているなかで、住民

サービスを守るために自治体独自の主体性がますます問われています。

心に市内の労組役員などと市担当課長との懇談を行いました。

公共工事や物品購入は、地元業者へ優先発注すること。

埼玉県労働組合連合会

あらかじめ提出してあった十八項目の要望事項に

地元医療機関と協力し、専門医の配置とアスベスト

では、県内の自治体

市への回答をもらったあと、

ト検診ができるようにすること。また、民間住宅

や施策について懇談

プール事故に象徴される

のリフォームや建て替え

「秋の全自治体訪問」

のように、市の責任で「業務委託」への安全・安心

の発生するアスベスト

を行っていません。

二、自治体が雇用する臨時・嘱託・パート職員の

廃材処分料への助成や処

十一月一四日、飯

能市役所で埼労連本部役員と飯能・日高

分場の確保を検討してほ

地域労働組合連合会

待遇改善をはかること。

三、自治体が発注する公

後援会総会と 忘年会のお知らせ

飯能市後援会

12月1日(金) pm 6時半

富士見公民館

飯能中央後援会

12月2日(土) pm 6

宮本町会館

飯能西後援会

12月9日(土) pm 5

本郷クラブ

飯能南後援会

12月10日(日) pm 1時半

笠縫自治会館

飯能東後援会

12月10日(日) pm 6

青木自治会館

十二月、飯能市役所駐車場で開催の「はんのう生活祭」が

41店が出店 盛大に行われた くらしの祭り

四一店、来場者九〇〇〇人で盛大に行われました。天候に恵まれた会場には早朝から出店者が大忙しで準備をしていました。飯能大工・建具組合、青果組合、農・林業組合、郵便局、茶業組合、福祉施設等、飯能市も抽選会場、農業委員会、森の番人、図書館などが出店し活気にあふれました。

森の番人では間伐材で作った一輪挿しをプレゼントしていました。十時の花火の合図とともに目当てのお店で買い物、また、売り手の上手な呼び込みについて買った客も両手に持ちきれないほどの買い物を下げて満足そうでした。会場には特設ステージが設けられ、午前は双柳のお囃子、午後は飯能乱舞(はんのうらぶ)がよさこいソーランを踊り、盛り上げました。



利用しやすい融資制度に 4市民商が自治体交渉



十一月十五日飯能市役所で、飯能、所沢、入間、狭山の四行政区の民主商工会が、合同で自治体交

渉を行いました。

内容は、中小業者の命

綱である制度融資の充実。

特に今年三月に中小企業

庁が、信用保証協会が行

う保証制度について、第

三者連帯保証人を「原則

不要」とする考えを示し

ました。すでに埼玉県の

融資については四月から

運用されており、市町村

が行っている制度融資に

ついては十八年度のでき

るだけ早い時期に見直す

よう指示しています。こ

れは、連帯保証人が重い

債務を強いられることが

社会問題となっており、

信用保証協会の債務保証

機能をより強化しようというもので、中小業者にとっては朗報です。飯能市での対応について要望しました。その他、国保税、病院にかかったときの一部負担金の減免制度の周知徹底、多重債務者のかけ込み寺として活動する「清流道場」を紹介しながら懇談しました。

うたごえ喫茶

平和の願いを歌声に
12月2日(土) 午後2時~
日高市・カフェ阿里山
(きんちやく田近く)
*準備の都合上、事前にご連絡を。
参加費: 800円

主催: 奥武蔵文化9条の会
989-4475(外川) 973-7303
(佐藤) 042-361-6296(河野)

シルクロードに行く

人種のるつぼ
カシュガルの街
お話 渡辺角治さん

11月23日(木) 祝日
午後3時~4時半(総会は2時~)
高麗公民館
*どなたでもお聞きになれます。

主催: 日高・飯能民主文庫の会

